

授業科目名	学域特別講義 B (デザイン思考実践) (集中)		
英文授業科目名	Special Lecture on Infomatics and Engineering B		
科目番号			
開講年度	2026 年度	開講年次	1/2/3/4 年次
開講学期	前学期集中	開講コース・課程	学域/学部
授業の方法	講義	単位数	2 単位
科目区分	総合文化科目		
開講学科・専攻	情報理工学域		
担当教員名	南地 秀哉		
授業関連 Web ページ	<a href="https://note.com/minajimi/n/n931891d5105d">https://note.com/minajimi/n/n931891d5105d</a>		

#### 講義情報

主題および 達成目標	<p>「デザイン」は絵の才能や美的センスが優れた人のみができるもの、あるいは自分とは関係のない世界だと思っている方も多いのではないのでしょうか？</p> <p>この授業では、デザインになじみがなかった人でも、実際に「デザイン思考」的なアプローチを実践的に学ぶことで理解を深めるとともに、その学びと経験を様々な領域で応用できるようになることを目指します。</p>
前もって履修 しておくべき科目	なし
前もって履修しておくことが望 ましい科目	なし
教科書等	授業中に毎回スライドを提示する。
授業内容と その進め方	<p>本授業は、3 日間の集中講義・演習形式で実施する、体験・参加型の授業です。</p> <p>「デザイン思考」や「ユーザーエクスペリエンス (UX) デザイン」などの知識をデザイナーの実体験秘話を交えて学びながら、随時演習を行います。</p> <p>演習では数人 1 チームに分かれて、あるテーマについてのデザインに取り組みます。ユーザーを調査してアイデアを出し、プロトタイピングツールの使い方もハンズオンで覚えながら実際に使うことのできるプロトタイプを制作し、試行錯誤と改善を繰り返していきます。</p>

	最終日にはプレゼンテーションのコツも紹介し、3日間の成果を全体に発表していただきます。
<b>授業時間外の学習 (予習・復習等)</b>	なし
<b>成績評価方法 および評価基準 (最低達成基準を含む)</b>	①授業への取り組み、②チームとしての活動にいかに関与したかを重視したチーム内相互評価、③チーム単位での最終成果物の評価、の3つを総合的に評価して最終成績とする。
<b>オフィスアワー: 授業相談</b>	授業は演習形式のため、常にみなさんと対話を深めながら進めます。どんな些細なことでも、気になったこと、知りたいこと、わからないことなどあれば、気軽に声をかけたり相談したりしてください。
<b>学生へのメッセージ</b>	「デザイン」という言葉に少しでも惹かれる人は、自身の専攻やバックグラウンドに関わらず、ぜひお気軽のご参加ください！ギュッと3日間に濃縮された本授業はちょっと大変だと思いますが、きっとデザインのことをもっと好きになり、この先の人生で役立つ学びも得られるはずです！
<b>その他</b>	8月27日(木)～29日(土)(予定)の3日間の集中講義です。 ※講義期間は変更となる場合があります。  本講義の受入定員は5人となります。履修希望者多数の場合は抽選となりますのでご了承ください。また、履修枠が限られているため、当選した場合にやむを得ない理由を除いて参加可能な方のみ履修登録していただくようお願いいたします。  Google classroomを利用します。 持ち物、事前準備、集合場所や集合時間についてもこちらより確認してください。
<b>キーワード</b>	設計、デザイン、デザイン思考、デザインシンキング、プロトタイピング、アジャイル、スクラム開発、UX、ユーザーエクスペリエンス、ソフトウェア、プログラミング、ハードウェア、CAD、UI、ユーザビリティ、アクセシビリティ、ユニバーサルデザイン